

製品名: PABP3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15680**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	70kDa

抗原情報

遺伝子名	PABPC3
別名	PABPC3; PABP3; PABPL3; Polyadenylate-binding protein 3; PABP-3; Poly(A)-binding protein 3; Testis-specific poly(A)-binding protein
遺伝子 ID	5042.0
SwissProt ID	Q9H361
免疫原	抗血清はヒト PABPC3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 352-401

背景

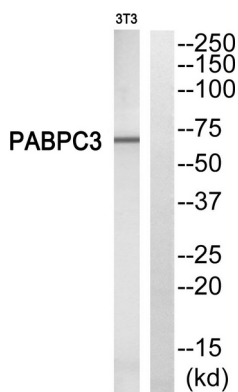
メッセンジャー RNA の安定性と翻訳開始は、ポリ(A)結合タンパク質 (PABP) によって広範囲に制御されています。背景情報について

では、PABPC1 (MIM 604679) を参照してください。[OMIM 提供、2002年7月],機能: mRNAのポリ(A)末端に結合する。mRNA代謝の細胞質制御過程に関与している可能性がある。PABPC1と比較して、ポリ(A)への結合親和性はわずかに低い。類似性: ポリアデニル酸結合タンパク質1型ファミリーに属する。類似性: 1つのPABCドメインを含む。類似性: 4つのRRM (RNA認識モチーフ)ドメインを含む。組織特異性: 精巣特異的。、

研究分野

-

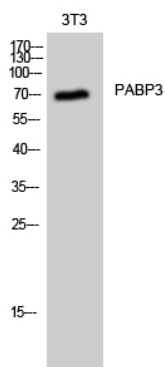
画像データ



PABPC3抗体のウェスタンブロット解析。右レーンはPABPC3ペプチドでブロッキングされている。



PABPC3抗体を用いたパラフィン包埋ヒト精巣の免疫組織化学染色。右レーンはPABPC3ペプチドでブロッキングされている。



PABPC3ポリクローナル抗体を用いた3T3細胞のウェスタンブロット解析